

第62回 東村山市民スポーツ大会 空手道競技（実施要項）

1.名 称 東村山市民スポーツ大会 空手道競技

2.主 催 東村山市空手道連盟

3.後 援 東村山市 東村山市教育委員会 東村山市体育協会 東京都空手道連盟

4.日 時 令和 7年 10月26日（日） 午前9時00分開会
審判会議 8：40～ 於：スポーツクラブ室

5.場 所 東村山スポーツセンター第一体育室

住所：東村山市久米川町3-30-5 Tel：042-393-9222

※アクセス：西武新宿線 東村山駅東口 徒歩15分

東村山駅東口よりグリーンバス スポーツセンター下車

<http://www.shisetsu.jp/city.higashimurayama.sportscenter/map.htm>

※ 本年度より体育館駐車場が有料パーキングとなり、大会で確保することは一切出来ません
上記公的交通機関ご利用でのご来場をお願い致します。

駐車場ご利用の場合は、駐車料金は各自ご負担となりますのでご了承下さい。

6. 種 目

◆形 競 技(個人戦)

- ・初心者 白帯または入門後半年以内（小学生1～6年生 男女混合）
- ・幼年（男女混合）
- ・小学生1・2年生（男女混合）
- ・小学生3・4年生（男子）（女子）
- ・小学生5・6年生（男子）（女子）
- ・中学生（男子）（女子）
- ・少年、一般有級（男子）（女子）
- ・少年、一般有段（男子）（女子）

※参加人数によりカテゴリーを統合する場合があります

また、各種目の参加人数が規定に達しない場合（2名以下）は中止する場合があります。

◆組 手 競 技(個人戦)

- ・初心者の部はありません
- ・幼年（男女混合）
- ・小学生1・2年生（男女混合）
- ・小学生3・4年生（男子）（女子）
- ・小学生5・6年生（男子）（女子）
- ・中学生（男子）（女子）
- ・少年、一般有級（男子）（女子）
- ・少年、一般有段（男子）（女子）

※参加人数によりカテゴリーを統合する場合があります

また、各種目の参加人数が規定に達しない場合（2名以下）は中止する場合があります。

◆組 手 競 技(団体戦)

以下の条件で各団体より上限は2チームまで

先鋒（小学1・2年生男女） 次鋒（小学3・4年生男女） 中堅（小学5・6年生男女）

副将（小学4・5・6年生 女子のみ） 大将（中学生男女）

7.競技規定

◆形 競 技(個人戦)

- ・トーナメント・リーグ方式により行い、審判は5人制とする
- ・赤・青2名同時に演武し、審判が判定基準により、優れていると判断した選手の色の旗を上げる
- ・幼年、小学生はベスト8が決まるまで全空連基本形（幼年・初心者は大極可）とし、ベスト8以降は全空連指定形および得意形リストに記載がある形を演武してよい。
中学生以上はベスト8まで全空連基本形、指定形としベスト8以降は得意形を使用してもよい
- ・準決勝まで同じ形を続けて使用してもよい。決勝戦については準決勝で使用していない形を使用する
但し、幼年・小学1・2年および初心者部についてはその限りではない
- ・3位決定戦は行わず、ベスト8の選手には敢闘賞を与える
但し、参加人数が8名以下の場合は3位決定戦を行い4位までを表彰する

◆組 手 競 技（個人戦）

- ・（公財）全日本空手道連盟 組手競技規定に則して行われる
- ・トーナメント・リーグ方式により行い、1分00秒フルタイム、4ポイント差が生じた場合、競技終了時に得点が多い選手を勝ちとする
- ・決勝戦については、1分30秒フルタイム6ポイント差とする
- ・競技マットを使用しないコートは足払い投げ技・倒れた相手に対する蹴りは禁止とする
- ・3位決定戦は行わず、ベスト8の選手には敢闘賞を与える
- ・但し、参加人数が8名以下の場合は3位決定戦を行い4位までを表彰する
- ・幼年～女子まではカデットルールを適用する。少年・一般男子については下のカテゴリーに合わせる

◆組 手 競 技（団体戦・男女問わない）

- ・（公財）全日本空手道連盟 組手競技規定に則して行われる
- ・各競技時間は1分00秒フルタイム、4ポイント差が生じた場合、競技終了時に得点が多選手を勝ちとする。勝ち数が同点の場合は合計ポイントが多いチームを勝ちとし、同ポイントの場合は代表戦とする。決勝戦においては1分30秒フルタイム6ポイント差とする。
- ・先鋒～大将までの5人制とし、3名未満の参加は認めない（2名では参加不可）
- ・4名以下の場合は前詰せず、該当するカテゴリで試合を実施する。カテゴリ不在の際は不戦敗とする。
- ・各団体からエントリーできるチームは2チームを上限とする

8.障害処置及び対策

- ・本大会1週間以内に選手は各自の責任において健康診断を受けておくこと
- ・出場者が競技中負傷した場合は主催者において大会ドクターによる応急処置を致します。主催者は一切の責任を負いません
- ・スポーツ保険の加入を必須とし、大会当日は保険証(またはコピー)を必ず持参すること

9.申込方法

- ・個人戦参加出場費 二種目 5,000円（一種目のみの場合は3,000円となります）
- ・団体戦参加出場費 3,000円

10.防具等

- | | |
|-----|---|
| 保護具 | 幼年・小学生・中学生：JKFメンフォーⅣ以上、拳サポーター、胸プロテクター
ファールカップ（小学3年生以上男子）（拳サポーターは赤・青、リバーシブル使用可） |
| 空手衣 | 少年・一般：JFKメンフォーⅣ以上、拳サポーター（白は認めない）、ファールカップ
全種目よく洗濯された白い空手衣で胸マークは隠さなくても良い |

11. その他

- ・規定にない問題が生じたとき、審判に関する問題は当日の審判長に一任する。
- ・審判関係以外または選考会の運営全般に関する問題は、実行委員長に一任する。
- ・スマートフォン等の撮影による審判員に対するクレームは一切受付しない。